

平成30年度 市民活動サポートセンター事業計画

プラチナサロン 毎月第2木曜日 10:00~15:00

プラチナ世代の地域デビューを応援します。毎月『プラチナサポーターズ松本』の講師陣による講座を行っています。夏には傾聴ボランティア養成講座、年度末にはプラチナフォーラムを、それぞれ外部講師をお迎えして行う予定です。仲間づくりや地域デビューのきっかけづくりに、ぜひご参加ください。男性参加者も募集中です！

ふれあいサロン 次回は7月12日(木) 10:30~14:00

午前中は、障がい者就労施設の皆さんとの交流も兼ねた販売会を行います。午後は、小松規美子さん（ムジカコンパス所属）のピアノの生演奏に合わせて、季節の歌を歌います。販売会では、手作りのお弁当やおいなりさん、おやきやクッキーなど美味しいものから手芸作品にいたるまで、多種多様な品物が並ぶので必見です。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にサポートセンターへお越しください！

市民活動講座

NPO セミナー

前年度の NPO セミナーで寄せられたアンケートをもとに、市民活動の基礎知識や団体の設立の仕方などを中心にお伝えしていきます。また、他の参加者との意見交換やワークショップなどを行い、交流を深める機会にしたいと考えております。「市民活動ってなに?」「何から行動すればいいかわからない」「活動を円滑にすすめるにはどうすればいい?」という方、ぜひご参加ください。

その他の講座

これまでの NPO セミナーで取り上げた内容で、特に反響のあったテーマをピックアップした講座や、長野県やその他の団体が行っている活動支援事業（「プロボノ」等）について、当事者をお呼びして説明をもらう機会を考えております。「〇〇について知りたい」「〇〇について知ってもらいたい」という方は、サポートセンター職員へご相談ください。

平成30年度 市民活動フェスタについて

市民活動フェスタ2018 in 松本「ぼくらの学校」を、10月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝）の3日間、松本市市民活動サポートセンターにて開催いたします。今年も、多くの団体から参加表明があり、今後詳細を決定していく予定です。参加団体や参加日等、決定した事項はサポートセンター通信でもお知らせしてまいります。今年も、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。※参加表明アンケートの受付は締め切りました



開催日：10月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝）

10時~16時（8日は15時まで）

会場：松本市市民活動サポートセンター

主催：松本市市民活動サポートセンター



団体登録内容確認のお願い

いつも松本市市民活動サポートセンターをご利用いただき、ありがとうございます。新年度となりましたので、現在のお届け内容のご確認をお願いいたします。

変更・廃止等ございましたら、同封いたしました登録団体申請書にご記入のうえ、郵送、FAX または窓口までご提出ください。変更がない場合は、確認書に署名をしてご提出ください。詳しくは、同封いたしました別紙をご覧ください。

なお、サポートセンターの HP より、登録団体申請書をダウンロードしていただけますので、メールでのご提出も承っております。今後、代表者の変更等、登録内容に変更が生じた場合等は、随時変更申請をしていただきますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

牛伏鉢伏友の会

代表者：加藤輝和

住所：松本市内田 2151-4

Mail：teru4989@yahoo.co.jp



***100年経過した現在も
私たちの暮らしを支えて
いる牛伏川本流水路**

牛伏鉢伏友の会は、内田の公民館活動として発足しました。平成14年の公民館活動は牛伏川本流水路（フランス式階段工）を取り上げてみてはどうか？という意見が出されましたが、当時この牛伏川本流水路のことを詳しく知る人がおらず、牛伏川上流における森林整備の作業を行っていた加藤さんに「水路の話が聞きたい」と声が掛かりました。加藤さんは、現在会長としてこの牛伏川本流水路の保全・整備・情報発信や次の世代へ引き継ぐ取り組みを積極的に行っています。

雨による大小様々な災害を繰り返している牛伏川は、明治18年に国の事業として砂防建設に着手。設計の指揮をとった内務省技師の池田圓男（まるお）が、フランスのサニエル溪流砂防の水路を参考に提案したことから、別名「フランス式階段工」とも呼ばれています。自然と調和する美しい土木遺産として、平成24年7月に国の重要文化財に指定され、完成から今年で100周年を迎えます。

今年10月18・19日には記念式典が開催され、現地見学会や参加者交流会、シンポジウムなどが予定されて

います。多くの皆さまにご参加いただき、この牛伏川本流水路がなぜ造られたのか、そして私たちの暮らしにどう関係しているか再認識していただきたい、と期待を込める加藤さん。

完成当時のまま残っている階段工のちょうど真ん中の標高は1,000m、山中の施工面積は諏訪湖の1.5倍。100基以上もの石堰堤や護岸水路、山どめを、コンクリートを使わず空石積みで施工。石切りから運搬・積み上げも人の手で行われ、完成まで30年を要しました。しかし、完成から100年もの間、人々の暮らしを守り続けて来た牛伏川本流水路も老朽化が進んでいます。この先、大きな災害が発生した時に、改めてこの牛伏川本流水路のありがたみを感じるのではなく、100周年という節目を機に、その大切さを再認識してほしいと思います。

現在では、いこいの広場やハイキングコースも整備されていますが、トイレ掃除、下草刈りのほか、多くの作業を会員やボランティアが行っています。大切な牛伏川本流水路を守っていくには、もっと沢山の方の協力が必須とのことでした。（笠松）

6月1日(金)から「牛伏鉢伏友の会」のパネル展示がスタートします!!

6月以降の展示スケジュールは、以下のとおりです。ぜひお立ち寄りください。

7月：あなぐまおばさんのおうち 自然エネルギーネットまつもと

8月：ママの働き方応援隊長野松本校、子どもの育ちを支える会 10月：NPO法人信州ひねもす

11月：NPO法人中信多文化共生ネットワーク 1月：フリマネット信州

2月：松本市子育てコミュニティサイトプロジェクト 3月：認定NPO法人日本チェルノブイリ連帯基金

本と子どもの発達を考える会主催 『「ともに生きるために」～本をとおして伝えたいこと～』に参加してきました

4月14日(土)に「本と子どもの発達を考える会」(代表者・谷口和恵)主催の公開講座『「ともに生きるために」～本をとおして伝えたいこと～』に参加してきました。講師はフォトジャーナリスト・写真絵本作家である大塚敦子さん(1986年から戦場カメラマンとして活躍。1992年以降は自然や動物との絆を活かして人や社会を再生する試みを取材・執筆)。

講座では、大塚さんがこれまでに出会い、作品の主人公となった人との関わりや、動物とのエピソードが写真とともに語られました。犯罪や非行をした人、虐待を受けた子どもたち、難病とともに生きる子どもたち、戦争で破壊された社会の再生、人生を終えるための準備をするエルマおばあさん、福島第一原発の事故により置き去りにせざるを得なかった猫との出会い。大塚さんが語る、すべてのエピソードに込められていると感じたのは「誰もが置き去りにされない社会がいかに大切であるか」ということです。まさに「ともに生きるために」のヒントを教えてもらったような気がしました。私事ですが、自分の死後の準備をして亡くなったエルマおばあさんのエピソードが、2週間前に亡くなった私の祖父と重なり、「死後の準備は、残された家族に後悔させたくないという、家族への愛だ」という言葉を聞き、思わず涙がこぼれました。悲しく辛い現実があるけれども、どこかに希望はある、と感じることができた講座でした。(草間)



←左：講師の大塚敦子さん。優しい語り口調でした。右：会場には絵本がたくさん並んでいました。

本と子どもの発達を考える会：こども病院や特別支援学校などへ本を届ける活動を続けてきたメンバーで設立。支援の必要な子どもたち(障がい・発達障がい・病気をもつ子どもたち)への絵本の読み聞かせなどによる支援活動のほか、本を通して多様な“いのち”への理解を深めるための活動を展開している。

松本市市民活動サポートセンター大解説!!

松本市市民活動サポートセンターは、市民活動や地域活動をサポートします。事前予約や団体としての登録がなくても、専用予約がなければミーティングなどにご利用いただけます。

■設備・備品利用

▼市民活動・地域活動を行う方であれば、どなたでも利用可能（政治・宗教、営利等の活動に利用しないこと）

無 料

- ・Free Wi-Fi ・紙折り機 ・裁断機
 - ・フリースペース（専用予約がない時のみ）
 - ・パソコン（Word/Excel/PowerPoint/インターネット）
- ※データをPDF、JPEGでUSBメモリーに保存すれば、コピー機（有料）で印刷可能です。

有 料

- ・印刷機（原紙代 40 円/1 枚、インク代 10 円/10 枚単位）
 - ・コピー機（10 円/1 枚）
- ※USBメモリーに保存したデータを、コピー機で印刷できるようになりました。

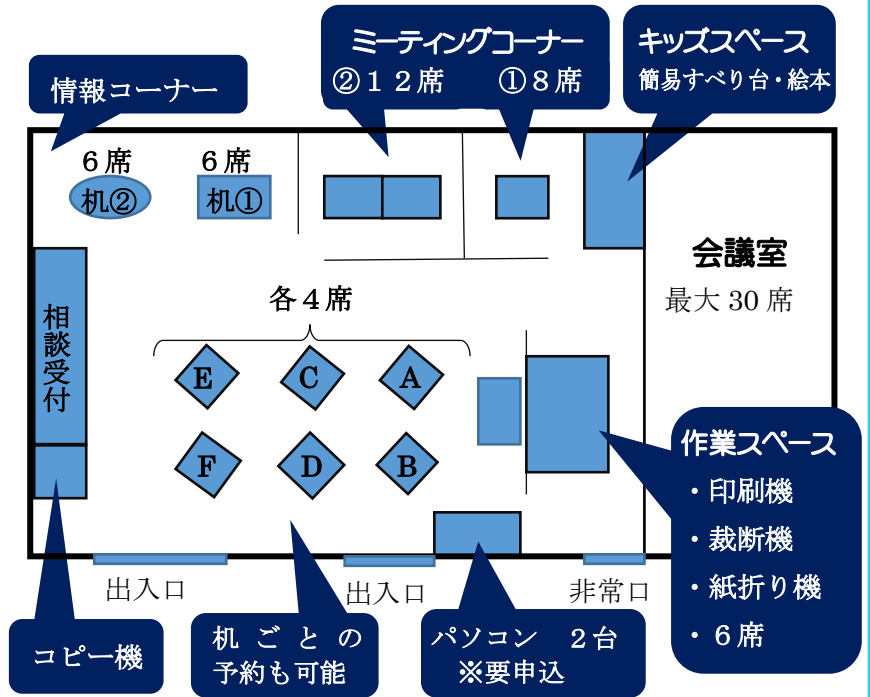
▼登録団体のみ利用可能

無 料

- ・会議室、フリースペース貸切、全館貸切
- ・プロジェクター、スクリーン、マイクの貸出
- ・団体専用レターケースの貸出
- ・チラシやポスターのスタンド、掲示板への掲示

有 料

- ・団体専用ロッカーの貸出（大 180 円/月、小 90 円/月）



■各種相談

- ・市民活動に関わる相談
- ・団体登録・変更・廃止申請
- ・プラチナ世代相談
- ・アルプちゃん着ぐるみ貸し出し

※その他ご相談がございましたら、お気軽に職員へお声がけください。

■ホームページ

松本市市民活動サポートセンターのホームページをご覧になったことはありますか？登録団体に関する情報や予約情報カレンダーのほか、サポートセンターの紹介や「活動基礎知識」「NPO 法人取得」などのコンテンツもご紹介します。もちろん、スマートフォンでもご覧いただけます。

また、掲載する情報も随時募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

- イベント情報：登録団体のイベント情報を掲載
- 助成金情報：助成金情報を抜粋して掲載
- 募集情報：登録団体によるボランティア・会員募集情報
- 団体情報：登録団体を分野別に掲載。ホームページがある団体は、リンクしています。
- 予約状況カレンダー：予約したい日の事前確認などにお役立てください。
- 申請書ダウンロード：団体の「登録・変更・廃止」申請書やアルプちゃん着ぐるみ使用承認申請書がダウンロードできます。

■アルプちゃん

松本市のマスコットキャラクターのアルプちゃんの貸出も行っております。お子さま達からも大人気ですので、イベントやセレモニーなどで、ぜひお呼びください。※政治・宗教・思想、営利等の活動に使用しないこと
登録団体でなくても、保育園・幼稚園・小学校、町会や地域の行事などでも申請可能です。まずは、アルプちゃんのスケジュール確認のため、サポートセンターまでお電話ください。



なお、スケジュールが合わない場合はお断りすることもございますので、あらかじめご了承ください。

松本市市民活動サポートセンター

🔍 検索

■ イベント情報 & ボランティア募集情報

◇ イベント情報

何がちがうの? 日本とドイツ・ドイツから学ぼうー

第2回「平和・教育・戦後処理」

日時: 6月9日(土) 14:00~16:30

会場: 松本市中央公民館 M ウイング 3-2

参加費: 一般 500 円 (会員は無料)

定員: 120 名

主催: 信州自遊塾 共催: 長野県日独協会

後援: 松本市・安曇野市・塩尻市

信濃毎日新聞社・市民タイムス

申込・お問合せ: 090-4463-6182 (くぼた)

090-4911-8209 (まつもと)

信州自遊塾 HP「講座申込フォーム」 または
FAX: 0263-77-5437 より申込 (連絡先必須)

◇ イベント情報

信州こどもカフェ

子ども応援地域プラットフォーム 交流円卓会議

日時: 5月23日(水) 13:00~15:30

会場: 松本合同庁舎 講堂

内容: 事例報告、パネルディスカッション
意見発表、質疑応答

主催: 松本地域こども応援プラットフォーム

長野県松本地域振興局管理課県民生活係

お問合せ: 認定 NPO 法人

長野県みらい基金松本事務所

TEL/FAX 0263-50-5535

matsumoto@mirai-kikin.or.jp

◇ ボランティア募集情報

SAD サークル Nagano あがり症の交流会

対象: 一緒に楽しくお喋り、トーク後の
カフェ巡りに参加して下さる方
10代~40代

日時: 毎月第2・4日曜日 13:00~16:00

会場: 松本市市民活動サポートセンター

※ボランティアさんも月会費 500 円

(学生免除)

お問合せ: SAD サークル Nagano

090-6539-1363 (宮下)

sad_nagano@yahoo.co.jp

新規登録団体紹介

英会話サークル JEC

語学力向上、ボランティア参加、外国人観光客の
手助けをし、松本の良さを知ってもらう

アップルツリー

こどもの居場所、ママ達の交流の場所、地
域の世代交流をめざす

日本ビオトープ管理士会信州支部

情報交換、技術の研鑽等を行い、地域の持
続可能な社会の発展に貢献する

松本障害者スポーツ応援団

知的障害を持ち、スポーツを楽しみたい、上手に
なりたいと希望する人に機会を提供し、支援する

イベントやボランティア募
集情報、嬉しいニュース等、
サポートセンターまでお寄
せください。通信やホームペ
ージに掲載いたします。



■ サポートセンターより

いつも幸せそうに見える人、いつも楽しそうに見える人。

あなたの周りに 1 人や 2 人、いらつしゃいませんか? とても羨ましくて、自分と比較して落ち込んだりするのはないですか?

いつも幸せそうに見える人は「とても小さな幸せ」を見つけることが上手です。

いつも楽しそうに見える人は「とても小さなワクワク」を見つけることが上手です。

あなたは「幸せそう・楽しそうに見える人」ばかりを見ていますが、幸せそうで楽しそうな人は、他人ではなく自分を見ていま
す。あなたも今日から幸せを見つめましょう。あなたの小さな幸せは、あなたの周りに必ずあります。

気が付けば「いつも幸せそうで楽しそうね」って言われる”あなた”になっています。(笠松)

「いつも幸せ」で「いつも楽しく」過ごしていますか?

プラチナサロン 6月

日時: 6月14日(木) 10:00~15:00

午前の部 蕎麦打ち体験

午後の部 ネイチャーゲーム

会場: 市民活動サポートセンター

対象: おおむね 55 歳以上

参加費: 300 円 (お茶代)

新スタッフ紹介

●今年度よりお世話になります、桐原淳輝(あつき)です。業務はまだ勉強中で
人見知り気味ですが、一つずつ着実に、精一杯励んでいきます。よろしくお願
いします!(桐原)

●はじめまして、4月からお世話になります、上條です。まだまだ不慣れですが、
皆さんのお役に立てるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願
いいたします。(上條)

プラチナサロン 7月

日時: 7月12日(木) 10:00~15:00

午前の部 雑学(相撲・他)

午後の部 ふれあいサロンに参加

会場: 市民活動サポートセンター

対象: おおむね 55 歳以上

参加費: 300 円 (お茶代)

ふれあいサロン

日時: 7月12日(木) 10:30~14:00

10:30~13:00 障がい者施設による販売会

13:00~14:00 生演奏での合唱

会場: 市民活動サポートセンター

対象: どなたでも

参加費: 無料

編集後記

今年は桜の開花が早かったのに、その後に雪が降
ったりと気温が安定しない日が続きますね。皆さ
ま、体調には気を付けてくださいね。

さて、新年度になり、サポセンも新しいスタッフ
を迎えました。私も通信の編集を担当して1年が経
ちました。今年度は、なるべく皆さまのもとへ直接
出向いていきたいと考えています。講演会やイベ
ントなどございましたらお知らせください。(草間)